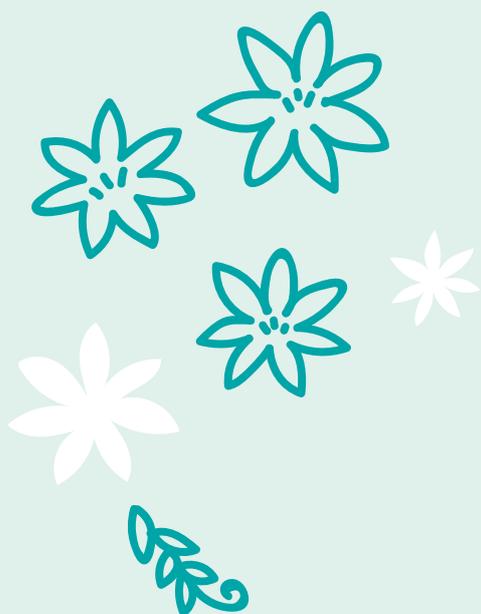


# 長泉町 緑の基本計画

概要版



令和2年3月  
長 泉 町



# 1. はじめに

## (1) 緑の基本計画とは

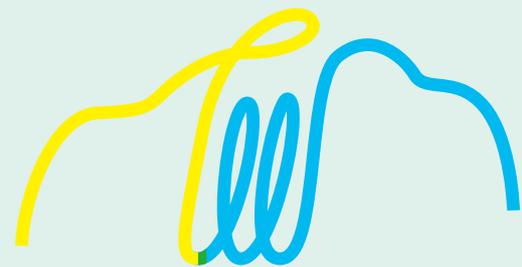
「長泉町緑の基本計画」は、都市緑地法第4条に基づく計画であり、町が緑地の保全や緑化の推進に関して、その目標や施策などを定める中長期的な基本計画です。

## (2) 緑とは

本計画では、「都市の暮らしを支え豊かにする緑とオープンスペース」を対象とし、樹林地、農地、水辺地、公園、街路樹、工場や学校の植栽地、住宅の庭先、グラウンドなど、公共だけでなく民間も含めた空間を対象としています。

### 計画の対象とする緑

- ・ 樹林地、農地、草地などの自然的環境
- ・ 河川、湧水地などの水面及び水辺地
- ・ 公園、道路、学校、工場、住宅など、公共施設や民間施設で、植物に被われている空間
- ・ 持続性、公開性の高いオープンスペース



AYUTSUBO-no-TAKI

## (3) 策定の背景と目的

本町は、愛鷹山の森林をはじめ、黄瀬川や桃沢川などの豊かな自然を有する一方で、町域の中部や南部では急速に市街化が進み、緑や水辺、オープンスペース等が失われつつあります。また、市街地内における都市公園等の面積水準が低い傾向にあります。

自然の恵みと都市の利便性・快適性が共生した都市として、これからも本町が持続可能な発展を遂げるためには、緑が持つ効果を十分に発揮し、計画的に都市の魅力を高めていくことが求められます。

また、地球温暖化等による気候変動や自然災害の増加、生物多様性の喪失等が進行しており、地球規模での環境保全の取り組みが求められています。平成27(2015)年には、SDGs(持続可能な開発目標)が国連で定められ、本町も国際社会の一員としてSDGsの考え方を理解し、目標の達成に向けて努力していく必要があります。

そこで、本町では、緑の役割や大切さを一人ひとりが理解し、行政、地域住民、民間事業者などが協力して、緑の保全、創出、育成、活用等に取り組むための総合的な計画として本計画を策定し、緑に関する取り組みを進めていきます。

## (4) 目標年度

### 令和22(2040)年度

※概ね5年ごとに施策や事業を点検し、必要に応じて計画を見直します。

## (5) 計画の対象区域

### 町域全域(26.6km<sup>2</sup>)

本町では、都市計画区域外に広がる豊かな森林が市街地に潤いを与える緑の源となっているとともに、自然を活かしたレクリエーションの場にもなっていることから、本計画は、都市計画区域を基本としつつ、町域全域について緑地の保全等に関する措置を総合的に定めるものとします。



- 対象区域
- - - 行政界
- 都市計画区域



CHILDREN & ELDERLY

## 2. 基本的な考え方と将来像

### (1) 基本的な考え方

本町の緑の保全、創出、活用等は、以下の考え方に基づき進めていきます。

- (1) 緑と水を活かした快適な環境の創造により、町の持続的発展につなげる
- (2) 町民の安心・安全な暮らしや健康づくり、子育て環境の向上などにつなげる
- (3) 環境と共生する持続可能な社会づくりに貢献する
- (4) 郷土愛の醸成や地域コミュニティの活性化につなげる
- (5) 町民・事業者・行政等の協働により、緑と水を守り育てる

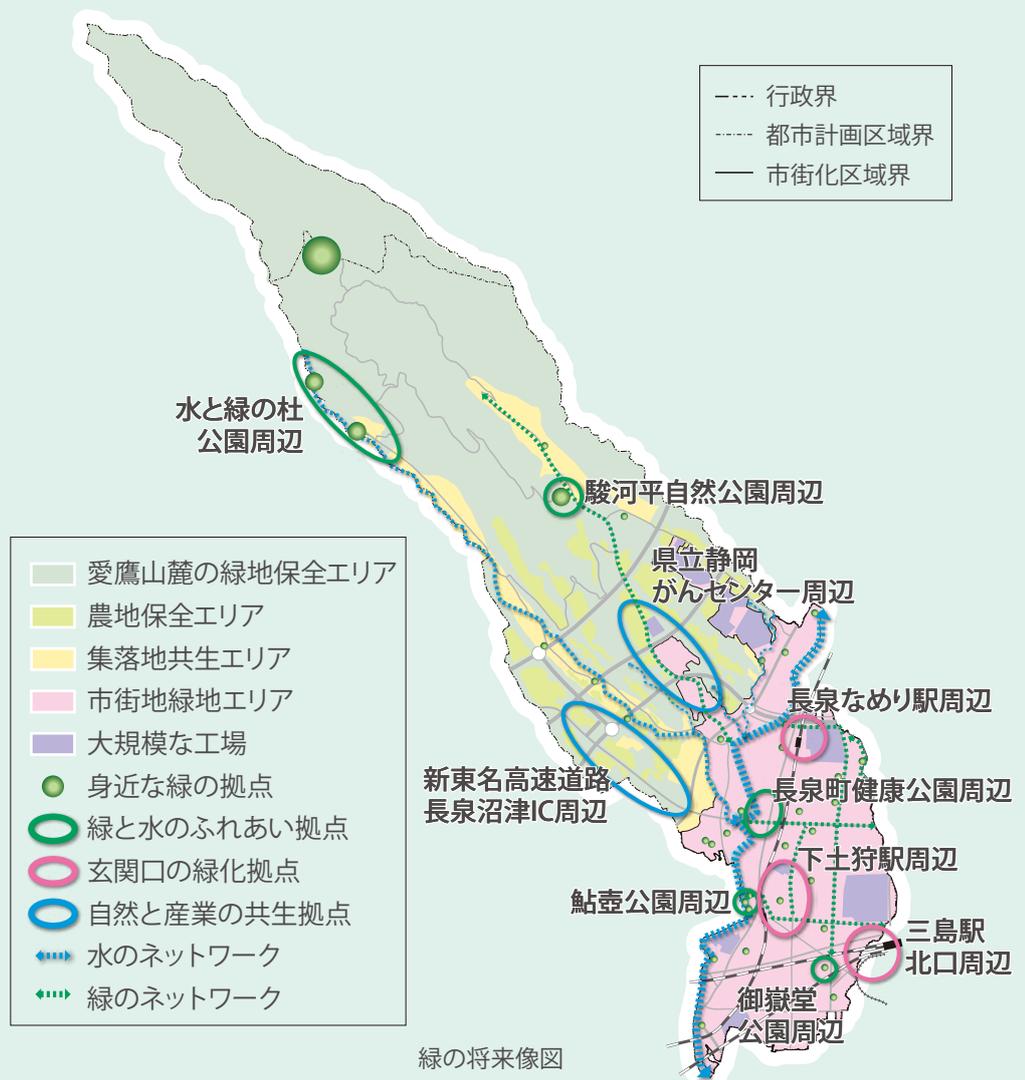
### (2) 長泉町が目指す緑の将来像

上記の基本的な考え方を踏まえ、本町が目指す緑の将来像を以下のように掲げます。

将来像  
テーマ

## 富士山や愛鷹山の豊かな緑と水を守り育て 人と自然が共生するまち

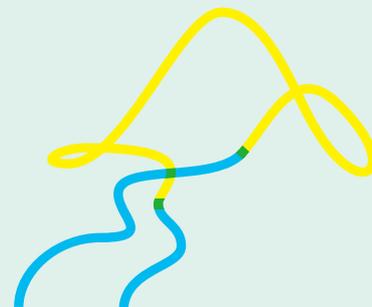
- ・愛鷹山麓は、本町を支える豊かな自然を大切に守りつつ、観光交流や自然とのふれあい、農業生産などの場として効果的に活用します。
- ・富士山や愛鷹山を源とする豊かな緑や水の恵みを市街地内に引き入れ、都市の利便性と緑による快適性を兼ね備えた魅力ある市街地環境を創出します。
- ・子どもからお年寄りまで誰もが町の緑や水に愛着を持ち、町民や事業者、行政等の協働で、緑や水を守り育てていきます。
- ・緑や水の保全、創出、活用等により、地球温暖化対策や生物多様性の保全などに貢献する、持続可能な地域づくりを進めていきます。



# 3. 将来像実現に向けた基本方針・目標水準・施策

## 基本方針1 緑を守る・伝える

- 本町を印象づける愛鷹山麓の樹林地、河川、並木道は、それらが有する環境、防災、レクリエーション、景観形成等の機能を十分に発揮できるよう、適切に保全します。
- 農地は、多面的機能を発揮できるよう適切に保全します。
- 古木・大木や、ジオパーク関連の水辺等は、地域の歴史や文化を伝える緑や水辺として保全します。
- 緑豊かな住宅地や既存集落地は、緑豊かで潤いある環境を保全します。
- 樹林地や農地、河川は、動植物の生息・生育環境や都市における貴重な自然環境として保全します。また、防災面等ではやむを得ず整備を行う場合にも、自然環境や生物多様性の保全等に配慮します。



MOMOZAWAGAWA

### 〈目標水準〉

指標	現況	中間目標 (R12年)	計画目標 (R22年)	超長期目標 (R23年以降)
都市計画区域における緑地の割合	56.06%	56%	56%	56%
住まいのまわりが「緑豊か」だと思う町民の割合	71.1%	75%	80%	80%以上

### 〈将来像実現に向けた施策〉

※各施策には、SDGs(持続可能な開発目標)に掲げられている17の目標のうち関連する目標のアイコンを表示しています。

#### (1) 豊かな自然の緑や水辺の保全



- ① 愛鷹山麓の森林の保全
- ② 河川の自然環境の保全



愛鷹山麓

#### (2) 農地の保全



- ① 丘陵地に広がる優良農地の保全
- ② 市民農園等による遊休農地の有効活用

#### (3) 地域固有の緑や水辺の保全・継承



- ① 天然記念物等の貴重な緑の保全・継承
- ② 社寺境内地等の保全・活用
- ③ 鮎壺の滝などの地域を特徴づける水辺の保全・活用



市街地の社寺林

#### (4) 四季を感じる緑の保全



- ① 桜やイチョウなどの並木の保全

#### (5) 緑豊かな住宅地、集落地等の保全



- ① 集落地における生け垣や庭木等の保全
- ② 駿河平地区における潤いある住環境の保全

#### (6) 緑や水辺の保全に配慮した開発等の誘導



- ① 大規模開発等における緑や水辺の保全に関する指導



駿河平

## 基本方針2 緑を創る・つなげる

- 本町が目指すまちづくりの考え方を踏まえて必要な公園の整備を進めるとともに、既存の公園においては、子育て支援や健康づくりなど、地域に必要とされる公園の機能を見直し、質の向上を図ります。
- 住宅地や企業の敷地内緑化、駅前広場や道路等の公共用地の緑化により、身近に緑を感じられ、快適に住み働ける環境づくりを進めます。
- 水辺や道路等を活用して緑や水のネットワークを形成するとともに、町民の健康づくり等を促します。
- 避難や延焼防止等に役立つ公園やオープンスペース、避難路となる道路の緑を確保します。

### 〈目標水準〉

指標	現況	中間目標 (R12年)	計画目標 (R22年)	超長期目標 (R23年以降)
都市計画区域内における住民一人あたり都市公園面積	6.87㎡/人	8.0㎡/人	9.3㎡/人	10.0㎡/人
市街化区域内における住民一人あたり都市公園面積	1.42㎡/人	2.7㎡/人	4.0㎡/人	5.0㎡/人
居住誘導区域における都市公園誘致圏カバー率	52.3%	55%	70%	80%

### 〈将来像実現に向けた施策〉

※各施策には、SDGs(持続可能な開発目標)に掲げられている17の目標のうち関連する目標のアイコンを表示しています。

#### (1) 緑の拠点となる公園・緑地の整備と改善



- ① 身近な都市公園の計画的な整備
- ② 町のシンボルとなる公園の整備・活用
- ③ 既存公園の計画的な長寿命化や更新
- ④ 公園におけるユニバーサルデザイン化の推進
- ⑤ 民間活力を活かした公園施設整備の検討



水と緑の杜公園

#### (2) 市街地における緑化の推進



- ① 町の玄関口における緑化の推進
- ② 住宅における緑化の促進
- ③ 公共施設における緑化の推進
- ④ 工業地における緑地の確保
- ⑤ 都市施設の整備や開発等に合わせた緑化の推進



ポケットパーク

#### (3) 身近な緑の確保



- ① 小規模な緑地・広場等の整備・活用
- ② 民有地の緑を地域で活用する仕組みの検討
- ③ 暫定的な緑地の確保方策に関する研究

#### (4) 緑や水辺のネットワークの形成



- ① 街路樹の保全と見直し
- ② 緑や水辺の散策コース等の整備・充実
- ③ 花による道路緑化の推進



桜堤遊歩道

#### (5) 緑や水辺の防災機能の強化



- ① 避難路・避難地としての緑の確保・強化
- ② 公園の防災機能の確保

### 基本方針3 みんなで緑を魅力的に活かす・育む

- 子育て支援、健康づくり、環境学習、観光交流、コミュニティの醸成など、町民が地域のために行う活動の場として緑や公園等を積極的に活用します。
- 町民等による主体的な緑化に関する活動を推進するとともに、多様な主体が関わり、緑を活かし育む仕組みや機会を創出します。
- 緑や水辺に関する行政と町民、事業者等の意識の共有を図ります。特に、将来を担う子どもたちが緑に関わる機会を確保し、緑の重要性等への理解を促進します。

#### 〈目標水準〉

指標	現況	中間目標 (R12年)	計画目標 (R22年)	超長期目標 (R23年以降)
町内の緑や水辺に親しめる場所を利用している町民の割合	40.0%	50%	60%	60%以上
自宅で緑に親しむ町民の割合	59.7%	70%	80%	80%以上

#### 〈将来像実現に向けた施策〉

※各施策には、SDGs(持続可能な開発目標)に掲げられている17の目標のうち関連する目標のアイコンを表示しています。

#### (1) 公園の効果的な活用



- ①都市公園の管理・運営における民間活力導入の検討
- ②公園を活用したイベント等の開催と町民活動の促進
- ③公園を活用した地域コミュニティの醸成
- ④パークマネジメントの推進



水と緑の杜公園におけるイベント

#### (2) 緑を活かしたレクリエーションや交流の推進



- ①自然とふれあう施設の充実
- ②緑を活かした観光交流等の推進

#### (3) 町民による住宅等の緑化の促進



- ①緑のカーテンの普及促進
- ②住宅の緑化を楽しむ環境づくり
- ③庭木等のマッチングサービスの検討
- ④地域に適した緑化方策の研究



小学生の田植え体験

#### (4) 緑と水辺に関する行政と町民、事業者等の意識の共有化



- ①緑や水辺に関する情報発信
- ②緑に関する体験・学習の推進
- ③イベント等を通じた普及・啓発と意識の醸成
- ④緑化活動に対する表彰等の推進

#### (5) 協働による緑や水辺の維持管理の促進

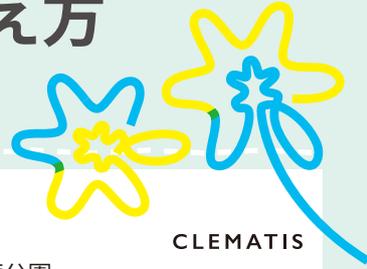


- ①緑化活動団体の支援
- ②アダプト制度などによる緑や水辺の維持管理

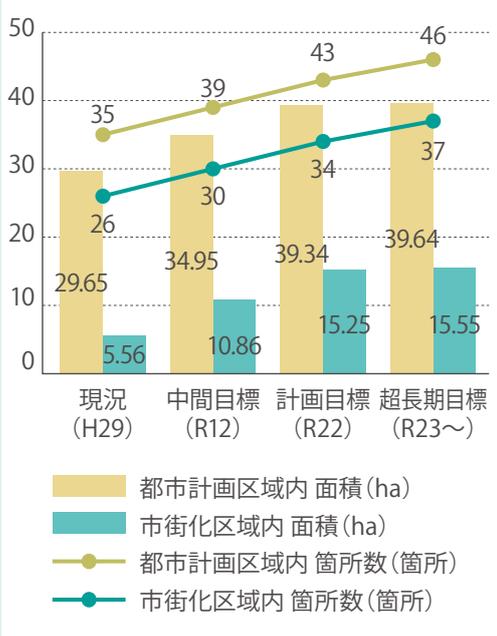


緑化された住宅

# 4. 都市公園の整備・管理・運営の考え方

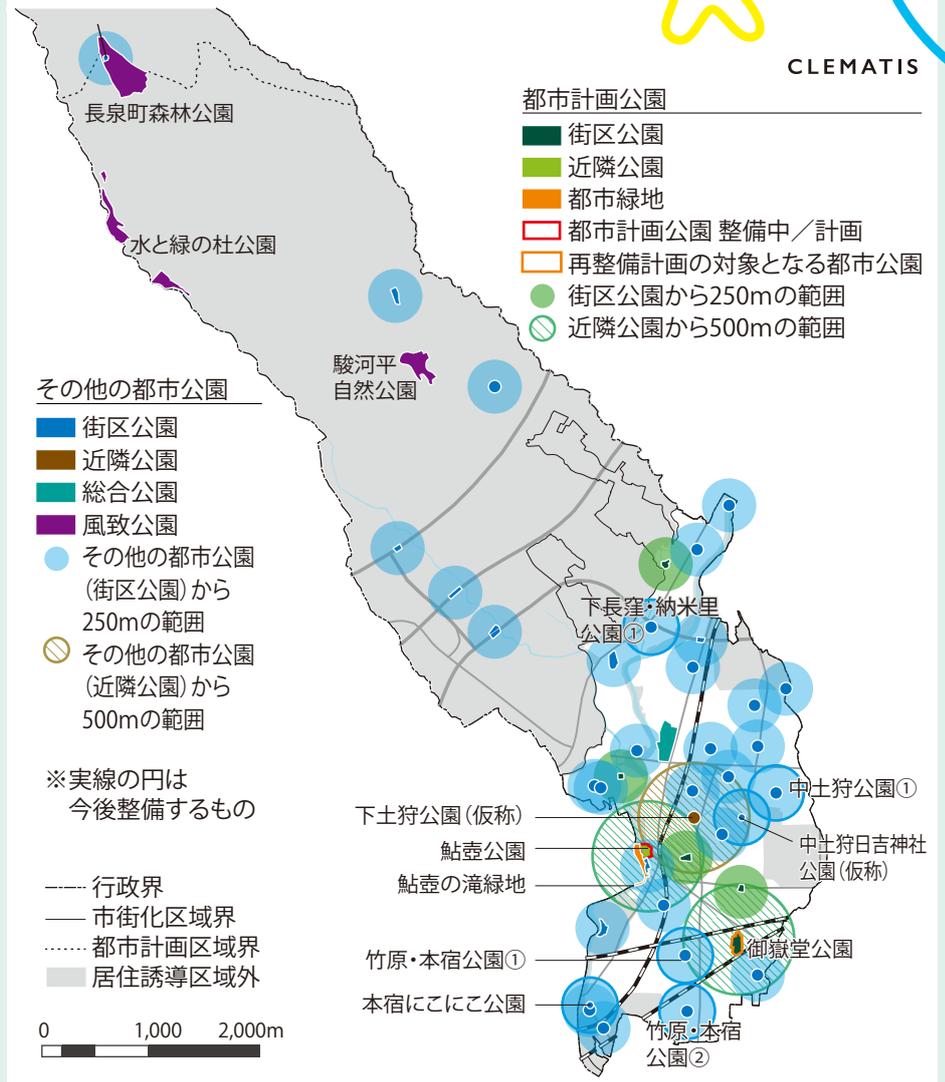


## (1) 整備目標



## (2) 整備の考え方

- ①市街地内において都市公園等の「量」の充実を図る
- ②各都市公園の機能を整理し、配置バランスの適正化を進める
- ③既存ストックを効果的に活用する
- ④都市公園の「質」の向上を図る



都市公園の整備方針図[目標年次]

## (3) 管理・運営の考え方

共通事項	公園種別ごとの管理・運営方針
<ul style="list-style-type: none"> <li>施設の保全や更新を実施し、安全・安心に利用できる環境を維持します。</li> <li>国が示す指針や基準等に沿って公園施設を管理します。</li> <li>防犯面も考慮した見通しの確保を図ります。また、必要に応じて、防犯カメラの設置等も検討します。</li> <li>生物の生育や生息に配慮した植栽などを適切に維持管理します。</li> <li>利用者による公園の清掃や花植え等の機会を設け、利用者の意識の向上に努めます。</li> <li>都市公園台帳の電子化を推進します。</li> </ul>	<b>街区公園等の小規模な公園</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>アダプトプログラム等を創設・活用し、協働による都市公園の美化や維持管理に取り組みます。</li> <li>各公園の周囲の状況や公園の特性、住民の意向等を踏まえ、公園ごとの利用ルール作りを検討します。</li> </ul>
	<b>市街地内の大規模な公園</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>アダプトプログラム等を創設・活用し、協働による都市公園の美化や維持管理に取り組みます。</li> <li>多様な主体が参画し、都市公園の活性化に資する活動を行う協議会の設置等を検討します。</li> <li>イベントやコミュニティ活動を実施するとともに、公園使用料等を維持管理に充当する仕組みを検討します。</li> <li>民間のノウハウを活用した効果的・効率的な都市公園の管理・運営手法の導入について検討します。</li> </ul>
	<b>郊外の大規模な公園</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>維持管理にあたり、町民だけでなく町外を含めた広域からの協力を募るサポーター制度の導入等を検討します。</li> </ul>



**発行 長泉町建設計画課**

---

〒411-0943 静岡県駿東郡長泉町中土狩828

TEL:055-989-5520 FAX:055-986-5905

E-mail:keikaku@town.nagaizumi.lg.jp